

ハンドメイドジグ製作およびスローピッチジャークに関する講演（平成 28 年 9 月 15 日）

ディーパース・ファクトリー 社長 東村真義 さんの講演会が開催されました。学生時代の話、会社時代の話、ハンドメイドジグ製作会社兼遊漁船の会社の起業に関する話、今のジギングのためにやっている取り組み（大物を取り込む秘訣を惜しげもなくさらしている DVD、環境保護のためのリリースジグ）などの話を本当にわかりやすくしてくれました。

今回の受講者である 3 年航海コースの生徒には、スローピッチジャーク経験者が 4 名もいました。それ以外に教員にも経験者がいましたが、それらの人にも新たな発見があったようです。東村社長が、生徒が答えられる興味を引き出す質問を適切に投げかけることにより、本当にあつという間に時間が過ぎました。「遊漁船の仕事で一番大事なことは？」「シイラ、ハガツオ、ネイリといった魚は何？」という質問から、興味を引き出し、釣りに興味を持っていなかった生徒にまで、ジギングをやってみせたいと言わせる程の説得力。上手に編集したビデオを少しずつ入れて、実際の道具をみんなに触れさせて説明してくれたりすること、「なぜゆっくりしゃくるか？」という質問も魚側の視点に立って説明してくれたことなどにより、休み時間や講演終了後も東村社長の周りに生徒達が集まることとなりました。

「もっと簡単に、もっと楽に釣らせてあげたい」という気持ち、ジグの開発により、大型のクエの仲間（50kg）がかかるようになってきているが、それを取り込むことは難しいので、それがわかるように DVD を作成して発信していること、狙ってない深海魚や小型魚が釣れた場合に生存率が上がるようにリリースジグで深いところで逃がすことなどは、本当に素晴らしく、一貫して「世のため人のためとなる仕事」をしているからこそ、今のディーパース・ファクトリーの発展があるなと感じました。また次年度の開催を期待しています。

